8　芸術（書道）

学校番号	４１７

平成３１年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書Ⅰ」　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・芸術としての書とは何か、昔の人たちが残した価値ある古典を通して学んでいきましょう。
・漢字の楷書や行書、草書の古典臨書を通して、創作の足がかりとなる様々な字形や線質、技法などを学び、習得します。
・日常目にする書には、作者の意図が組み込まれていることを理解し、日ごろから書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 ワークシート 提出作品	観察 ワークシート 提出作品	観察 ワークシート 提出作品	観察 ワークシート 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

月	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4	オリエンテーション 書写と書道	・国語科書写と芸術科書道の違い ・書道とは ・五書体の学習	○			○	a:書写と書道の類似点・相違点について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 d:書道の類似点・相違点について理解し、さまざまな書のよさを味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
5 6 7	漢字の書 (楷書)	・楷書の成立・鑑賞 ・古典臨書・鑑賞 (九成宮醴泉銘) (孔子廟堂碑) (顔氏家廟碑) (雁塔聖教序)	○	○		○	a:漢字の楷書古典の表現技法を身に付け、基本的な運筆法、用筆法を習得しようとしている。 b: 漢字の楷書の美とその技法を学び、普遍性のある表現を工夫している。 d:漢字の楷書古典の美しさと構築的な構造を理解し、見ることを楽しむことで書への関心を高めている。	観察 ワークシート 提出作品
9	漢字の書 (行書)	・楷書と行書 ・行書の成立・運筆法・用筆法 ・古典臨書・鑑賞 (蘭亭序) (蜀素帖)	○	○		○	a:漢字の行書古典の美とその技法に関心をもち、表現技法を高めようとしている。 b: 漢字の行書の美とその技法を学び、普遍性のある表現を工夫している。 d:漢字の行書古典の美しさと構造を理解し、見ることを楽しむことで書への関心を高めている。	観察 ワークシート 提出作品
10	漢字の書 (草書)	・草書の成立・運筆法・用筆法 ・古典臨書・鑑賞 (書譜)	○		○	○	a:漢字の草書古典の美とその技法に関心をもち、表現技法を高めようとしている。 c:基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、表現している。 d:鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し、書のよさや美しさを感じ取っている。	観察 ワークシート 提出作品
11	発泡スチロール印による姓名印づくり	・篆刻とは ・自分の名前字調べ(楷書) ・名前1字白文印の制作	○	○			a:名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。	観察 ワークシート 提出作品

1 2	生活の中の書（漢字仮名交じり）	・漢字仮名交じりの書とは ・漢字と仮名との調和 ・線質・構成について ・学習済み古典から1つ選択し作品制作	○		○	○	a：文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている c：作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d：互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 ワークシート 提出作品
3	仮名の書	・仮名の成立・変遷・鑑賞 ・用筆法・運筆法 ・いろはの練習	○	○			a：墨色について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。 b：一番省略された用筆法や単純化された平仮名の筆使いについて理解し、表現を工夫している。	観察 ワークシート 提出作品

※　表中の観点について　a：書への関心・意欲・態度　　b：書表現の構想と工夫
　　c：創造的な書表現の技能　　d：鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。